



太田川源流の森の概要

<森林の区分>



| | |
|---------|---|
| 所在地 | 広島県廿日市市吉和字吉和東 1588番・11589番3 |
| 面積 | 355ヘクタール |
| 標高 | 670~991メートル |
| 樹種 | (天然林) ミズナラ・コナラ・シバグリなど (人工林) スギ・ヒノキ・アカマツ・カラマツなど |
| 制限林等の種類 | 水源かん養保安林 |



周辺図



- 広島市内から
→高速4号線
→広島西風新都IC
→吉和IC
→太田川源流の森

○所要時間:約1時間10分(吉和ICから15分)



お問い合わせ

〒730-0011 広島市中区基町9番32号

広島市水道局 企画総務課 広報広聴係

TEL (082)511-6808 FAX (082)221-5320

広島市水道局ホームページ

広島市水道局 検索



広島市は、SDGsと同じ社会の実現を目指しています。

水道局の取組は、主にSDGsのゴール6「安全な水とトイレを世界中に」の達成に役立つものです。



広島市水道局
マスコットキャラクター
じゅぐっちゃん

太田川源流の森

森は水のふるかじり



おいしい水は豊かな森から

広島市の水道を120年以上にわたり支えてきた「母なる太田川」は、上流域の豊かな森に生まれ、良質な水質を保っています。

広島市は、太田川の源である冠山が位置する源流域の森林を平成10年に取得し、「広島市・太田川源流の森」と名付け、森林保全活動を行うなど、水源を守る活動に取り組んでいます。

森林整備

森林が持つ多くの機能のうち、水源かん養機能、いわゆる「緑のダム」としての働きに主眼をおき、将来的には水源かん養機能が十分発揮できる落葉広葉樹主体の森林に育成していきます。



記念碑



スギ林の間伐作業

啓発活動

住民参加による森林保全活動や森林学習講座などを通じて、水源かん養の重要性について啓発活動を行っています。



森林保全活動の様子(間伐作業)



森林散策の様子



森林学習講座の様子

水源かん養機能の紹介

森は「緑のダム」

森に降った雨は土の中に蓄えられ、徐々に川に流れ出ます。このため、大雨の時でも一度にたくさんの水を放出することなく、また長く雨が降らない時でも、土の中で蓄えられた水がゆっくり川に流れ出ます。この機能が、ダムの働きに似ていることから、森は「緑のダム」と呼ばれています。

森は「自然の浄水場」

豊かな森の土の層がフィルターの役目をし、雨の中の小さなゴミを取り除き、木の根が窒素やリンなどを吸収し、水質を良質化する働きがあります。

また、地中の深いところにある岩などから適度なミネラルが水に溶け込み、おいしい水になります。

